　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※第　　　号

　　　　年　　　月　　　日

小諸養護学校長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　在 籍 校

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　校　　長

**教育相談について (依頼)**

このことについて、下記のとおり申し込みます。

【特別支援教育コーディネーター氏名　　　　　　　　　　　　　　　】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対　象　者 | ふりがな  名　前　　　　　　　　　　　男・女 | 生年  月日 | 年　　月　　日  　　　(　　　　　)歳 |
| 学校連絡先　ＴＥＬ | | |
| １　通常の学級　(　　　　)年  ２　特別支援学級(　　　　)年　　学級種別（　　　　　　　）学級 | | |
| 相談内容  ※相談内容を明確にしてください。 | (相談したいこと及び依頼する事由を**具体的かつ簡潔に**記入してください)  〔学校〕  〔保護者〕 | | |
| 個別の指導計画の作成状況 | □作成して指導している　　　□現在作成中　　　□作成していない  　　　　　　　いずれかの□にチェックをしてください | | |

1. **電話依頼後、「教育相談カード」とともに郵送をお願いします。**

【**℡０２６７－２２－６３００**】電話依頼は本校教頭へ。様式は本校ホームページからダウンロードを。

1. 他に、指導や支援の経過が分かる資料(**「個別の指導計画」「個別の教育支援計画」**など)も、あれば

添付してください。

③　送付先　　小諸養護学校長宛　　〒384-0083　小諸市大字市字中原824-3

**親展扱い　　「教育相談依頼状在中」と朱書きしてください。**

④　日時の決定については、本校担当者から特別支援教育コーディネーターの先生へ、連絡をとらせて

いたきます。

　　　東信地区　教育相談カード　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　　　月　　　　　日

学校名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　学校　　　　　　記入者氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　(特コ・担任・他　　　)

※□欄にチェックしながら分かる範囲でご記入ください。　**個別の指導計画がある場合も、☆欄の内容は必ずご記入ください。**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **☆　（ふりがな）**  **児童生徒氏名** | |  | | | | 性別 | □　男  □　女 | 生年月日  年　齢 | 西暦　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日生  　　　　　　　　　　　　　歳　　　　　　　　　　カ月 | | |
| **☆所属・担任** | | 年　　　　組　　担任氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　特別支援担任担当者氏名：  学級種：　□知障　　□自情障　　□LD等　　□ことば　　□聞こえ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　その他の支援者（　□中間教室　　　　　　　□保健室　　　　　　　　□支援員　　　　　　　　　□他：　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | | | | | |
| **☆相談したい**  **内容**  ※具体的に  ご記入ください | | □支援に困っていること　　　　　□　気になっていること | | | | | | | | | |
| **☆診断名・**  **受診医療機関**  **服薬** | | 診断名：　□無　　□有　（　□ADHD　□ASD　□LD　□その他：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　診断された年：　　　　　　　年）  医療機関：（　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　）　主治医：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Dr.  服薬：（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | | | | | |
| **☆諸検査**  **（ＷＩＳＣ、Ｓ－Ｍなど）** | | 検査名 | 実施年月日 | | 結果 | | | | | 検査機関・検査者 | |
|  |  | |  | | | | |  | |
|  |  | |  | | | | |  | |
| **☆学力の定着度について** | | 教研式、学力診断テストの結果、定期テストの結果など | | | | | | | | | |
| **手帳の所持** | | **身障手帳**　　　□　有　　　□　無  等級　　（　　　　　種　　　級） | | **療育手帳**　　　　□　有　　　　　□　無  等級　　　□A　（□１．□２）、　□B　（□１．□２） | | | | | | | **精神障害者保健福祉手帳**　　　□有　　□無 |
| **☆家庭環境**  ※兄弟姉妹が  更にいる場合は他欄へ追加  記載 | | 家族構成：　□父　　□母　　　□兄弟姉妹　（　　　　年・歳　　男・女）　（　　　年・歳　　男・女）※　　で選択or不要消  　　　　　　　　　　□祖父　　　□祖母　　　　□他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  家族歴：　□父子家庭　　□母子家庭　　□離婚　　□死別　　□再婚　　□単身赴任等別居（　別居者：　　　　　　　　）  保護者の教育への姿勢：　□熱心　　□普通　　　□低い　　　□養育能力に疑問あり　　　　□要対協  特記事項： | | | | | | | | | |
| **生育歴**  □プレ支援シート有  □保育園から  □小学校から  □中学校から | | 出生時：　　出生体重（　　　　　　　　）グラム　　　　　　　　　　　分娩の状況　：　□普通分娩　　　　□異常分娩  病歴：　　□入院歴有　　　　　□手術歴有　　　　　□疾患（□アレルギー、　　□他：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  療育機関：（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  相談歴：　　□市町村健診　　□療育コーディネーター　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  特記事項： | | | | | | | | | |
| 運  動  ・  感覚 | 粗大運動 | □姿勢が崩れる　（□床に座る時　　　　□椅子に座る時　　　　□立っている時　　　　□その他：　　　　　　　　　　　）  □不器用さがある　（□片足立ち　　　□両足ジャンプ　　　　□走り方　　　□スキップ　　　　　□体操　　　　□縄跳び  　　　　　　　　　　　　　　　　　□鉄棒　　　　　　　□跳び箱　　　　　　　　　□その他：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | | | | | |
| 微細運動 | □不器用さがある　（□眼球運動　　　□鉛筆　　　□箸　　　□はさみ　　　　□定規　　　　□コンパス　　　□制作活動  　　　　　　　　　　　　　　　　　□その他：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | | | | | |
| 感覚 | □食べ物に好き嫌いがある　　　　□人の好き嫌いがある  □苦手な感覚がある　（□音　　　□手触り　　　□衣服　　　　□匂い　　　　　□他：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □見えにくい　　　□眼鏡使用　　　　□眼科疾患　　　　　□聞こえにくい　　　　□補聴器使用　　　　□中耳炎等  □ひどく痛がったり、痛みを感じていないように見える | | | | | | | | | |
| 学  習  学  習 | 学習態度 | □意欲的である　　　　□やる気を感じない　　　　　□一人では学習活動が進まない　　　　　□別の活動をしている  □席に座っていることが難しい　　 □教室内を歩き回る　　　　□教室を出ていく　　　　　□失敗やミスが多い  □ぼ～っとしている 　　　□授業で使うものが揃わない。　　　　□他の子に頻繁に話しかける　　　　□大声を出す | | | | | | | | | |
| 聞く | □口頭での指示がわからない　　　　　　　　□話し合いや会話に参加しにくい　　　　　□聞き返しや確認が多い  □単語の中の音をまちがって覚えている　　　　□雑音があると聞き取りにくい　　　　□聞いてもすぐ忘れる  □新しい言葉がなかなか覚えられない　　　□相手の話を聞いていないと感じられることがある | | | | | | | | | |
| 話す | □発音が不明瞭 □文にならず単語で質問に答える □単語の中の音を言い間違える □話し方が幼い  □適切な単語が使えない 　□語彙が少ない □話題が転々とする　　□かん黙傾向がある　　　□声が小さい  □まとまった内容が伝えられない □すぐにわからないと言い黙る 　□自分ばかり一方的に話す　　□吃音  □独り言を言う　　　　□思いついたことをすぐ口にする　 □聞こえに問題はないがいつも大きな声で話す | | | | | | | | | |
| 読む | □ひらがなやカタカナなど文字を読むのが難しい　　　□形の似た文字を読み間違える　　　□勝手読みがある  □習った漢字が読めない　　　　□読むのがたどたどしい　　　□特殊音節のある語を読み間違える  □文中の語句や行を抜かしたり、同じところを繰り返し読んだりする　　　　□文字の順序を読み間違える  □音読はできても内容を理解していない　　　□文章の要点を正しく読み取ることが難しい　　　□読もうとしない | | | | | | | | | |
| 書く | □読みにくい文字を書く　　□マスからはみ出る　　□独特の筆順で書く　　□漢字の細かい部分を書き間違える  □黒板の文字が書き写せない　　　　□文字の順序が入れ替わったり抜けたりする　　　□助詞を誤って使用する  □特殊音節のある語を書き間違える（例　「がっこう」を「がこう」、「がくしゅう」を「がくしょう」など）  □作文など、事実の羅列のみで内容的に乏しい（例：気持ちの表現がない、様子を詳しくする表現がない）  □文の組み立てが正しくない　　　　　　□思いつくままに書き、筋道の通った文章を書くことが難しい（例：書いているうちに主題からずれてしまう、全体としてまとまりがない、など）　　　□書くのが遅い　　　□書こうとしない  □ひらがな、カタカナ、漢字をなかなか覚えられない | | | | | | | | | |
| 計算する | □具体物（☆☆☆）と数字（３）と数詞（さん）が一致していない　　　　　　□ものをよく数え間違える  □学年相応の計算が難しい　　　　　□計算の順番がよくわからない　　　　　□いつまでも指を使って計算している  □暗算ができない　　　　　　□計算に時間がかかる　　　　　　□筆算で、数字を書く桁がずれてしまう  □繰り上がり、繰り下がりの数をどこに書き、どの数とどの数を足すのかわからなくなる  □九九が完全でない | | | | | | | | | |
| 推論する | □数のまとまりを見つけたり分けたりすることが難しい　　　　□集合や数直線の問題が理解できない  □文章題の場面と数のイメージがつながらず、数の関係がわからない　　　　□文章題を読んでも立式できない | | | | | | | | | |
| 行  動 | 興味関心 | 好きなもの・好きなこと（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □やりたいことの方に気持ちが向いてしまい、本来やるべき活動が進まない　　　　　□切り替えられない  □好きなことについて、とても詳しく知っている　　　　　□好きなことについて、一方的に話し続ける  □ゲームやYouTubeがやめられない　　　　　　　　　　□ゲームやYouTubeの実施や視聴時間が長い | | | | | | | | | |
| 集団参加 | □集団活動に参加しない　（□グループ活動　　□学級活動　　□学年活動　　□全校集会　　□他：　　　　　　　　　）  □建物に入らない（□校舎　　□クラスの教室　　□空き教室　　安心できる居場所：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | | | | | |
| 対人関係 | □場面や状況、相手の感情を理解しない　　□共感することが難しい　　　　　　　　　□一人でいることを好む  □同年代の子と友達関係が築けない　　　　　□大人とであれば関われる　　　　　　□年下の子であれば関われる  □不適切な関わり方をしてしまう　　　　　　　　　□他者と協力して取り組めない　　　□友人とのトラブルが多い  □他の子どもからからかわれたり、いじめられたりする　□自分が非難されたり、非難されていると思い込んだりすると、過剰な反応をする | | | | | | | | | |
| 不注意 | □細かいところまで注意を払わなかったり、不注意な間違いをしたりする　□学習や活動などで、注意を集中し続けることが難しい　　□面と向かって話しかけられているのに、聞いていないように見える　　□忘れ物、なくしものが多い　　□学習や活動を最後までやり遂げることが難しい | | | | | | | | | |
| 衝動性 | □質問が終わらないうちに答えてしまう　　□順番を待つことが難しい、または順序良く並ぶことが苦手　　　□他の人がしていることを遮ったり、割り込んだり、邪魔したりする　　□カッとなりやすく、衝動的な行動が目立つ  □目新しいものがあるとすぐに手が出る | | | | | | | | | |
| 多動 | □授業中や座っているべき時に、席を離れてしまう　　□手足をそわそわ動かしたり、着席している時もじもじしたりする　　□集会に落ち着いて参加することが難しい　　□じっとしていない。または何かに駆り立てられるように活動する　　□静かにしていることが難しい。常にしゃべる。 | | | | | | | | | |
| 指示理解 | □指示を最後まで聞いていられない　　　　　 □周囲の動きを見てから行動する　　　　　□集団より遅れる  □話を聞いていないように見える　　　　　　　　 □間違いや勘違いが多い　　　　　　　　　　　□いつも最後になる  □何度も同じことを声掛けする必要がある 　□ルールの理解が難しい 　 　 □個別に伝えると分かる | | | | | | | | | |
| 不適切な  行動あり | □暴言　　　　　□暴力　　　　　　□過度の接触　　　　　　□自傷行為　　　　□暴れる　　　　□金銭トラブル　　　□万引き  □泣き叫ぶ　　　　□しばらくの間、何もできなくなる　　　　　□物を隠す　　　　□他： | | | | | | | | | |
| 情緒面 | □不安を訴えることが多い　　　　　□イライラすることが多い　　　□学校と家庭とで様子が変わる  □特定のものに執着することが多い　　　　□感情の起伏が激しく、不安定である　　　　　□被害者意識が強い  □ある事柄にとらわれると、日常の活動ができなくなってしまう　　　□勝ち負けにこだわる（一番や正解でないと許せない）　　　□失敗を恐れる　　□パニックがある（　具体的な姿：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | | | | | |
| 生  活 | 身辺処理 | □身の回りの事ができない　　　　　□清潔感がない（衣類・入浴・洗顔・歯磨き）　　　□服装の乱れがある　　　　　□排泄に問題がある　　　　　　　　　　□整理整頓ができない　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□忘れ物が多い | | | | | | | | | |
| 生活リズム | 起床時間（　　　　時）　就寝時間（　　　　時）　　　　　　□睡眠リズムが悪い　　　　　　　　□夜更かしをしている  □朝食を食べてこない　　　　□遅刻が多い　　　　□早退が多い　　　　　□欠席が多い　　　　□時間の概念がない | | | | | | | | | |
| 他 | 伝えておきたいこと（書ききれなかったことなど） | | | | | | | | | | |

1. 参観は、「相談したいこと」の様子を見ることができる場面を設定していただけるとありがたいです。
2. 学習面の相談の場合は、作文やプリント、ドリル、テスト等書いたものや、絵などの作品等も見せていただけるとありがたいです。